

当日のスケジュール

(予告無く内容を変更することがあります)

12:45 開場(講堂)

※病児の一時保育受付は先に4階401へ

13:00 シブレンジャー(ボランティア)紹介
全員であそんでみよう

13:30 ここで親御さんは、しばしの休憩へ。

きょうだいさんは、シブレンジャーと一緒に
おやつを食べたり、走ったり投げたり楽しく
過ごしましょう。

※親御さんの控え室はありませんが、会館内に自由に
過ごせるスペースがありますのでご利用ください。

15:30 親御さんも講堂へ。

最後にみんなで「あそぼう

ふりかえり(アンケート記入)

16:00 終了予定

一時保育のお迎えはお早めをお願いいたします

※きょうだい以外のお子さんの一時保育を用意して
おります。病気のお子さんや年齢の小さなきょう
だいさんは講堂に入ることはできませんので、必ず
事前に一時保育をお申し込みください。
(ボランティアとあそんで過ごしてもらいます。ボラ
ンティアは看護や医療の専門家ではありません。)

※体を動かすあそびが含まれておりますので、動き
やすく汚れてもよい服装でお越しください。

※講堂は土足禁止になっています。きょうだいと保
護者の方は走り回るあそびがありますので、底のき
れいなスニーカーや上靴をご用意ください。

※おやつを食べる時間があります。食物アレルギー
のあるお子さんは事前にご相談ください。

※記録写真やアンケート結果などを、今後のきょう
だい支援の発展のため、ブログや研究会発表など
で使用させていただく場合があります。顔を判別で
きる写真は使用しませんので、ご了承をお願いいた
します。

たねまき戦隊

シブレンジャー

???

しばたねでは、きょうだいさんと一緒にあそぶボランティアさんを「シブレンジャー」と呼んでい
ます。シブレンジャーはきょうだいさんのために生まれた、しばたね専属ヒーローです。きょうだい
さんたちと一緒にあそんだり走ったり笑ったりするのをとっても楽しみにしています。

しばたね

(Sibling Support たねまきプロジェクト)



病気の子どものきょうだい(sibling)へのサポートの種を蒔こうと、社会福祉士が中心となり2003年11月に立ち
上げた小さなボランティアグループです。病気や治療のために、きょうだいと病気の子ども、ご家族のお互いを大
好きな気持ちがすれ違い傷つくことが少しでも減るように…きょうだい支援の必要性を広く知ってもらう方法を
考え、きょうだいの気持ちに寄り添いたいと願っています。

2004年3月21日、念願の第1回「きょうだいの日」を実施しました。その後も定期的に年2回、春はきょうだいと親
御さんが一緒にあそべる1日を、秋はきょうだい同士が出会い、交流する1日(シブショップ)を企画しています。代
表とファシリテーターはドナルド・マイヤー氏(アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクトディレクター)によるシ
ブショップに関する講演およびファシリテーター養成トレーニングを受講しました。「きょうだいの日」を通じて、病
気の子どものきょうだいたちに、安心して楽しくすごせる場、たくさんの人の愛情を感じられる場を作ることが目
標です。

2006年3月より、病院で面会に行く親御さんを待っているきょうだいとあそぶ活動もはじまりました。月に2回、
大阪市内の病院で活動しています。

子どもとあそぶことが好きなボランティアさんを募集しています。
詳細はブログをご覧ください。

しばたねのたね

検索

